

野木町ボランティア支援センター  
きらり館  
★開館時間 火～土 9:00～17:15  
日・祝 9:00～17:00  
★休館日 月曜日・年末年始  
URL <http://kirarikan.msaas.jp/>  
メール [kirarikan@pearl.ocn.ne.jp](mailto:kirarikan@pearl.ocn.ne.jp)  
〒329-0101 野木町大字友沼4930-1  
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

## きらり館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館  
エニスホール、ホープ館、野木駅など

# 当分の間、第二会議室のみの使用

### 3密を防いで、マスク着用で使っています。

きらり館では、当分の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため第二会議室のみ、次の条件で、貸し出しを行っています。

《貸出条件》

- ① 事前の体温測定（37℃以下）
- ② マスクを着用
- ③ 利用人数が、12人以内であること。（机と椅子を指定）

その他、換気を十分に行うこと。

きらり館でも、換気扇は24時間フル稼働しています。

また、出入り口には、消毒液とティッシュを用意して、いつでも手指の消毒ができるようになっています。



第2会議室の利用風景  
ひまわりパッチワークの皆さん

# 『のぎ水辺の楽校応援倶楽部』が 令和2（2020）年度「野木町協働のまちづくり支援事業補助金」事業に採択されました。



ホタル育成用  
水路造り

きらり館のボランティア登録団体である『のぎ水辺の楽校応援倶楽部』が長年行っている活動「ホタルも舞う里づくりの創生を目指し自然環境管理のため、湧き水を流す水路・遊歩道の整備、清水に生息するゲンジボタルの育成、雑草刈、草花育成等」の整備事業が高評価を得て、採択されました。

※「野木町協働のまちづくり支援事業補助金」とは、町民活動団体が自ら企画実施する公共的かつ公益的な事業に対し、町が事業費の一部を助成する制度です。

## 登録団体からのお知らせ

# バーベキュー広場開設しました

使用にあたっては、ホタルの育成及び環境整備協力金として、1,000円をお願いします。

【日時】令和2年6月より 土・日 9:00～15:30

【場所】のぎ水辺の楽校 清水谷 応援倶楽部事務所前（私有地）野木町野木

【主催】のぎ水辺の楽校応援倶楽部

### ◆ 注意事項 ◆

・飲料水及びトイレはありません。（「はくうんの木公園」のトイレをご利用ください。）

・直火（直接地面上での焚火等）は禁止です。

【お願い】使用料は、ホタル育成並びに環境整備協力基金として、一炉につき1,000円をお願いします。使用バーベキュー炉は、一組につき一炉でお願いします。食材の提供はありません。炉に使う網やトングなども使用者でご用意ください。

【使用申込】利用は予約申し込み制です。（別紙 申込用紙が必要です）予約受付は1ヵ月前からです。利用14日前までに担当者に書類提出をお願いします。

【連絡先】代表 松平 Tel.090 6152 4598

※バーベキュー広場の詳しい利用案内、申込用紙は、きらり館にあります。



会場から向かって右側の竹林方向には、ホタルの育成地、水辺の楽校があります。

のぎ水辺の楽校応援倶楽部

バーベキューぴったりのロケーション

## 《のぎ水辺の楽校応援倶楽部は次のような活動をしています》

- ①子どもが安全に自然観察や自然体験をできる環境整備に努めています。
- ②水生動植物の育成、ホタルも舞う里づくりの創生を目的とし、地域の自然環境を守るとともに、野木町の活性化に寄与しています。
- ③めぐまれた自然環境管理のため湧き水を流す水路・遊歩道整備、清水に生息するゲンジボタルの育成、雑草刈、草花育成等を行っています。

■ 活動日 毎月第2・第4日曜日

■ 活動拠点 のぎ水辺の楽校周辺（清水谷）



# 気楽に歩こう会 行先別 ベスト10

## 第1位 東京都民の新しい台所「豊洲市場」と「国際展示場」ほか見学

気楽に歩こう会は、平成21年に設立され、健康で明るく元気なシニアづくりをモットーに活動しています。ウォーキングを通して県内外の地域を訪れ、歴史文化等に触れ、心身共にリフレッシュし、満足感を覚える活動を展開しています。毎回、一般の方に参加を呼びかけ、当日自由参加となっています。

平成21年度から令和2年7月までに、108回（内、8回が中止）計画しました。中止の理由は、東日本大震災、台風、新型コロナ感染拡大防止です。

100回の実施で堂々の第1位は、『東京都民の新しい台所「豊洲市場」と「国際展示場」ほか見学』です。ベスト10の中に東京のコースは、8コースとなっています。地元栃木県は、第7位に『錦秋の奥日光戦場ヶ原を歩く』が入りました。

町内のコースでは、平成25年10月24日「野木町の産業を見る① 公民館・菌床センター・栗田工業」31人参加、平成25年11月18日「野木町の産業を見る② きらり館・ゼブラ(株)・アジサイ公園」25人、合わせて56人が参加しています。こちらも人気が高かったですね。

現在、新型コロナの影響で事業も中止していますが、これからも、健康で明るく元気なシニアづくりをモットーに活動していきますので、皆様の参加をお待ちしています。

【問い合わせ先】気楽に歩こう会 代表 齊藤 逸郎 ☎ 56-0232



## 平成21年から今年(令和2年)までの、人気の高かったコース(参加者の多い順)ベスト10を紹介します。

順位	行き先	実施日	参加人数
1	東京都民の新しい台所「豊洲市場」と「国際展示場」ほか見学	R1.6.17	62人
2	警視庁見学&千鳥ヶ淵・靖国神社観桜	H27.4.27	56人
2	国会議事堂・衆参議会議場、憲政記念館見学・皇居周囲(内堀)ウォーク	H29.11.17	56人
4	神奈川県「三浦半島ウォーキング」	H29.7.7	55人
5	満開の桜咲く「高尾山」	H30.4.11	51人
6	東京大学見学(本郷キャンパス)と根津神社・上野不忍池	H29.5.18	50人
7	「皇居乾通り」紅葉観賞・北の丸公園・靖国神社・東京大神宮	H29.12.6	49人
7	「錦秋の奥日光戦場ヶ原を」歩く	H30.10.15	49人
9	東京谷中七福神巡り	H26.1.14	46人
9	東京湾巡り「新東京丸」と浜離宮散策	H27.5.13	46人

# 最大10万円補助

## とちぎユースチャレンジ応援事業

## 若者の若者による若者のための取り組みを応援します。

《栃木ユースチャレンジ応援事業とは》

若者のみなさんが自ら考えた企画の実行を応援するため、活動費の補助として最大10万円を支給します。さらに、企画に関連したアドバイザーを派遣します。

【問い合わせ先】栃木県県民生活部・青少年男女参画課青少年育成担当 TEL028-623-3076

※「とちぎユースチャレンジ事業」チラシきらり館にあります。 [とちぎユースチャレンジ事業](#) [検索](#)

## 『とちぎ生涯現役シニア応援センターぷらっと』をご存じですか？

栃木県では、意欲と能力のあるシニア世代の方々が、その知識と経験を活かして地域社会の支え手として、健康で誇りを持って生涯を送ることのできる「生涯現役社会」の実現を目指しています。

『とちぎ生涯現役シニア応援センター(愛称:「ぷらっと」)』は、そんないつまでも輝き続けるシニア世代(「ゴールドジェネレーション」)の社会参加活動を応援するために栃木県が設置した施設です。ボランティア活動から就労まで、多岐にわたる社会活動についての相談に、ワンストップで対応します。

専門相談員やキャリアカウンセラーが、相談者の希望する活動分野や内容などを把握して対応します。

### Q どんな人を対象としているの？

A これから新しく何かを始めたいと考えているシニア世代の方ならどなたのご相談でもお受けします。

### Q 直接出向かないと相談できないの？

A 電話での相談、ホームページからのネット相談もお受けします。

### Q 本人しか相談できないの？

A ご家族などからの相談もお受けします。

【所在地】栃木県宇都宮市駅前通り1-3-1  
KDX宇都宮ビル3階

【利用時間】月曜日～金曜日  
午前10時～午後6時  
土曜日 午前10時～午後5時  
※日曜・祝日、年末年始は休館

【問い合わせ】TEL028-622-3018  
HP <http://www.tochigi-plat.net/>

※「ぷらっと」のチラシ、きらり館にあります。

### 6月の来館者

★来館者  
来館 308人

★6月末現在の登録

団体 91  
個人 34  
災害 56

### スタッフより 編集後記

5月下旬に野木神社のフクロウが巣立ちをしました。6月には渡良瀬遊水地のコウノトリひな2羽が確認されました。新型コロナ感染ニュースばかりの時、心が「ほっこり」しました。(谷津)

